

令和4年度
アジア・アフリカ
地域研究研究科
博士課程 [5年一貫制]
(第2回試験)
東南アジア地域研究専攻

学生募集要項

東南アジア地域研究専攻については、令和5年度入学試験（令和4年度実施）からは9月の第1回試験のみとし、2月の第2回試験を行わない予定です。

なお、日程や選抜方法等が変更される場合がありますので、受験志望者は随時本研究科ウェブサイト（<https://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/admissions/application/>）をご確認ください。

令和3年10月
京都大学大学院
アジア・アフリカ地域研究研究科

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 アドミッション・ポリシー

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科が望む学生像

本研究科は、アジア・アフリカ地域に関する深い理解と国際的・学際的視野をもつ先導的な地域研究者および実務者の養成を教育目標として掲げています。この教育目標のもと、本研究科に入学を希望する者に対して、1) 総合的な基礎学力と国際的視野、2) アジア・アフリカ地域の自然・社会に対する強い知的関心、3) フィールドワークに必要な柔軟な思考と言語運用能力、4) 問題発見・解決の能力と論理的思考力、5) 研究者・実務者に必要なコミュニケーション能力と倫理性、責任感を身につけていくことのできる資質を求めています。多様なバックグラウンドをもつ学生間の交流が豊かな人間性を育み、研究視角を広げるとの観点から、社会人としての経歴やアジア・アフリカ地域においてボランティア経験などを有する人も歓迎します。国際貢献およびアジア・アフリカ地域との交流強化を考慮して、外国人留学生も積極的に受け入れています。

本研究科に入学する学生には、それぞれの専門分野に関わる基礎知識、およびアジア・アフリカ地域における自然や社会の特質に対する理解が求められます。それらは国際的・学際的な地域研究の出発点となるものです。また、英語の能力は、先行研究の読解や研究成果の発表、国際的な共同研究の遂行のために必要なものです。これらの基礎学力を確認するために1次試験に筆答試験（専門科目と英語）を実施したのち、2次試験では口述試験からなる学力考査を実施し、総合的に合否を判断しています。口述試験にあたっては、大学（学部）の成績表や自薦書（志望理由や研究計画）を、地域研究への適性を判断する材料のひとつとしています。

令和4年度 京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科 博士課程 [5年一貫制] (第2回試験) 学生募集要項

本研究科に置く課程は前期2年及び後期3年の課程に区分しない博士課程で、その標準修業年限は5年です。

1 募集人員

専攻	募集人員	備考
東南アジア地域研究専攻	4名	

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者又は令和4年3月をもって該当する見込みの者

- 大学を卒業した者（ここでいう大学とは、学校教育法で規定された日本の大学を指す）
- 学校教育法104条の第7項の規定により学士の学位を授与された者
- 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（注1）
- 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（注1）
- 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（注1）
- 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（注1）
- 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めた者（注2）
- 本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者（注2）

（注1）外国の大学を卒業した者あるいは外国において学士相当の学位を取得した者等は、事前確認のため、以下の2つを令和3年12月3日（金）までに本研究科教務掛に提出してください。期日までに書類を提出せずに
出願した場合には願書を受理しません。

①外国の大学を卒業あるいは外国において学士を取得したことを証明する書類

②入学願書裏面の履歴書欄に記入したもののコピー

書類の提出と併せて、本研究科教務掛（kyoumu@asafas.kyoto-u.ac.jp）へ必ずご連絡ください。

（注2）出願資格(9)又は(10)により出願を希望する者は、出願に先立ち資格審査を実施しますので、令和3年12月3日（金）までに本研究科教務掛にお問い合わせください。期日までに照会なく出願した場合には願書を受理しません。

出願資格に疑義がある場合、本研究科教務掛（kyoumu@asafas.kyoto-u.ac.jp）へお問い合わせください。

3 出願書類

出願書類の書式は全て本研究科のWEBサイト（<http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/admissions/application>）より入手できます。WEBよりダウンロードし、各自で印刷した用紙（A4サイズ）を出願書類として使用してください。

- 入学願書・履歴書・写真票・受験票 所定の用紙（入学願書の裏面が履歴書となるよう両面印刷）。記入に際しては入学願書の注意事項をよく読んでください。上半身脱帽の正面向きで、出願前3ヶ月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm）を所定の枠内に貼付してください。

②成績証明書及び 卒業(見込)証明書	出身大学学長又は学部長が作成したもの。 ※日本国外在住者は、出願時はコピーの提出で差し支えありません。試験当日にオリジナルを確認させていただきますので持参してください。
③自薦書	所定の用紙に、志望の動機及び関心を持つ地域と研究課題等を記述(英語使用可)してください。
④入学検定料	30,000円 【国費留学生は不要】

《金融機関で振込みの場合》

下記の期限までにお近くの金融機関にて次の口座にお振込みください。

(ATMからの振込も可。ただしインターネットでの振込は不可)

令和4年1月5日(水)～1月18日(火)(期間外取扱不可)

銀行名	支店名	預金種目	口座番号	受取人氏名
三井住友銀行	京都支店	普通	8089404	国立大学法人 京都大学

※三井住友銀行以外からの振込は、各金融機関所定の手数料が必要となります。

※必ず「振込依頼人名」が出願者本人の氏名であることを確認のうえお振込み願います。

(出願者以外の名義で振り込まれた場合は、願書を受理できない可能性があります。)

※振込手数料については出願者の負担となります。

※振込後、ATM等から発行されるご利用明細書(本紙)等振り込んだことが確認できるものを「入学検定料振込・納入証明書貼付台紙」に貼付して提出してください。その際に、写しを取っておくようにしてください。

《「京都大学 EX 決済サービス」サイトで納入する場合》

「京都大学 EX 決済サービス」サイト (<https://www3.univ-jp.com/kyoto-u/aaa/>)

にアクセスし、所定の手続きにより納入してください。

納入方法等の詳細は、別紙「京都大学 EX 決済サービスによる入学検定料支払方法」を参照してください。

納入期間：令和4年1月5日(水)～1月18日(火)

支払い方法について不明な点があれば、以下に問い合わせください。

「京都大学 EX 決済サービス」ヘルプデスク TEL 0570-06-3324 受付時間 10:00～18:00 問い合わせ受付期間：令和4年1月5日(水)～1月18日(火)
--

※手数料(650円)が必要となります。

※必ず「納入者名」が出願者本人の氏名であることを確認のうえ納入願います。

(出願者以外の名義で納入された場合は、願書を受理できない可能性があります。)

【注意事項】

- 一旦納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- 自然災害により被災した方に対して入学検定料を免除することがありますので、令和3年12月23日(木)までに本研究科教務掛へお問い合わせください。

⑤入学検定料振込・ 納入証明書貼付 台紙	入学検定料を振込・納入後、金融機関で振込みの場合はATM等から発行されるご利用明細書(本紙)等振り込んだことが確認できるものを、京都大学 EX 決済サービスで納入の場合は上記サイトから収納証明書を印刷して所定の位置に貼付してください。
⑥返信用封筒(2通) (受験票・合否通知書 送付用)	長形3号封筒(120mm×235mm)に出願者の住所・氏名・郵便番号を明記し、354円分の切手を貼付してください。 ※日本国外在住者は不要(受験票は試験当日の集合場所で交付し、合否通知書はメールで送付します。)
⑦あて名票	所定の用紙に出願者の住所・氏名・郵便番号を明記してください。

⑧その他の添付書類	外国人留学生は、在留資格、在留期間の記載された住民票又は在留カード（両面）のコピーを提出してください。出願時にこれを提出できない者は、パスポートのコピー（本人であることが確認できる箇所）を提出し、入学時までには必ず住民票又は在留カード（両面）のコピーを提出してください。
	出願資格(2)により出願する者は、学位記のコピー又は学位授与証明書等。

4 出願手続

前記の出願書類を取り揃え、必ず書留郵便とし、封筒の表に「アジア・アフリカ地域研究研究科博士課程入学願書」と朱書きして発送してください。直接持参しても、受け付けません。また、出願書類に不備があれば受理しません。
 ※日本国外在住者は、EMS、DHL で発送してください。

5 出願書類受理期間

令和4年1月7日（金）から令和4年1月18日（火）17時まで（必着）とします。
 但し、入学検定料の納付を完了し、ATM等から発行されるご利用明細書（本紙）等振り込んだことが確認できるものを貼付した「入学検定料振込・納入証明書貼付台紙」が同封されていない場合は受理しません。

6 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類の内容と学力検査（筆答試験、口述試験）の成績を総合して行います。
 学力検査は、1次試験と2次試験に分けて実施します。

7 試験日程等

■ 1次試験《筆答試験》

筆答試験において使用を許可するものは、黒鉛筆・シャープペンシル・鉛筆削り・消しゴム・時計（時計機能だけのもの）に限ります。

試験実施年月日	試験		配点
時間	科目	内容等	
令和4年2月8日（火）			
9時～10時30分	英語	語学辞書（電子辞書を除く）の使用を許可します。	100点
11時～13時	専門科目	自然・生態・社会・文化・政治・経済等に関する問題の筆答試験を行います。	100点

試験場：京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科（京都大学稲盛財団記念館3階大会議室／京都市左京区吉田下阿達町46）

1次試験合格者発表（受験番号のみ）：令和4年2月8日（火）19時頃に本研究科のWEBサイトおよび
 令和4年2月9日（水）8時30分に本研究科の掲示板（京都大学稲盛財団記念館1階）で発表します。

■ 2次試験《口述試験》（1次試験合格者を対象とします。）

試験実施年月日	内容	配点
時間		
令和4年2月9日（水）	地域研究の方法、研究上の諸問題に関して口述試験を行います。	200点
9時～		

試験場：京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科（京都大学稲盛財団記念館）

8 合格者発表（受験番号のみ）

令和4年2月14日（月）10時頃に本研究科のWEBサイトおよび掲示板（京都大学稲盛財団記念館1階）で発表するとともに、受験者全員に可否通知書を送付します。

なお、電話・メール等による問い合わせには応じません。

9 入学料及び授業料

- (1) 入学料 282,000円

注：入学時に改定されることがあります。

- (2) 前期分授業料 267,900円（年額 535,800円）

注：入学時及び在学中に改定されることがあります。

納付時期等については合格者に通知します。

10 注意事項

- (1) 障がい等があり受験上もしくは修学にあたって配慮を必要とする者は、出願に先立ち本研究科教務掛にお知らせください。
- (2) 出願書類の受理後は、出願事項の変更を認めません。また、入学検定料の払い戻しは致しません。
- (3) 出願者には、受験票及び受験に関する注意事項を郵送します。なお、令和4年2月2日（水）を過ぎても受験票等が到着しない場合は本研究科教務掛へ問い合わせてください。
- (4) 官公庁・会社等に在職のまま入学する者は、所属長の発行する入学承諾書（様式随意）を入学手続き時に提出してください。

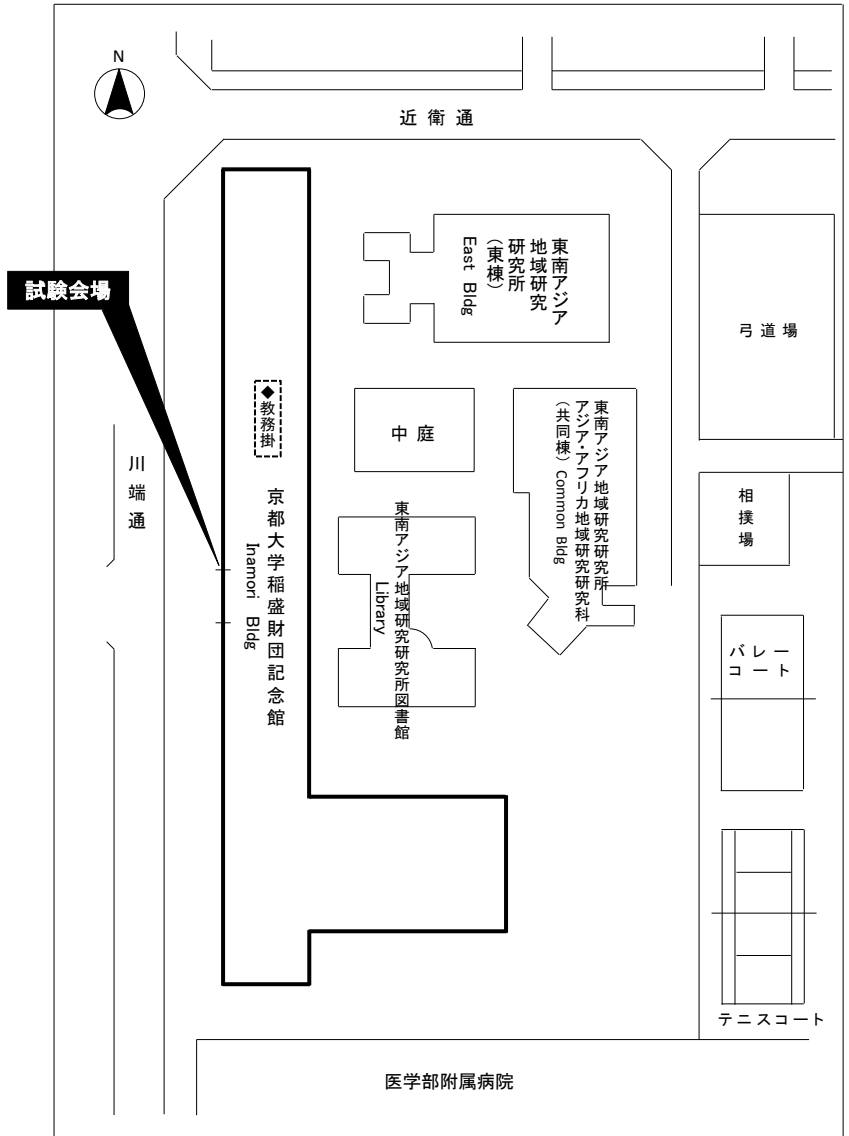
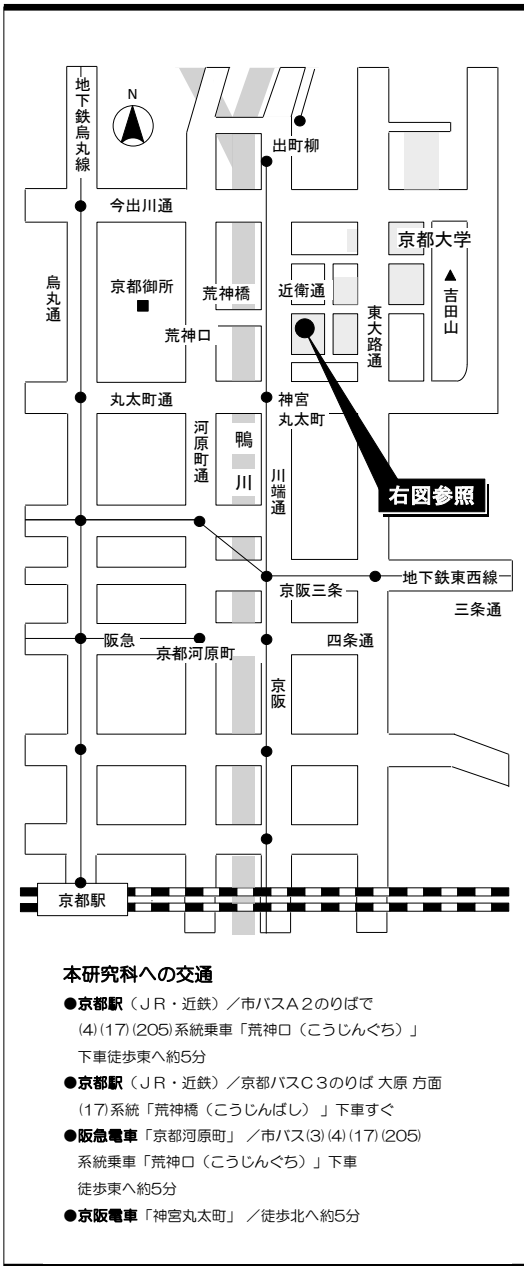
11 個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、入学試験の実施及び入学手続き等のための「京都大学における個人情報の保護に関する規程」の定めるところにより取り扱います。

令和3年10月

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科

■アジア・アフリカ地域研究研究科 入学試験会場 案内図



京都大学大学院
アジア・アフリカ地域研究研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46
 URL <http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/>
 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科教務掛)
 TEL 075-753-7374
 E-mail: kyoumu@asafas.kyoto-u.ac.jp